大正九年十一月十二日第三種郵便物認可
新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二五〇・三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 和波無 印刷人 水越内之介
本紙定價 一部五錢 一ヶ月一圓 廣告料 普通一行 一圓五十錢 特別 同 二圓五十錢

聯合國陸戰隊 蘭印諸島に上陸

英佛より米國に通告

【ロンドン十一日發國通】英國政府は十一日聯合國海軍陸戰隊が蘭領西インド諸島に上陸した旨左の如く正式發表した

聯合國海軍陸戰隊はドイツ人のサボタージュ行爲を阻止するため蘭領西インドのクラカオ、オルバ兩島に上陸した

よほ英佛兩國政府は各々駐米大使を通じて米國政府にこの旨通告した

外務省事態重視

和蘭の聲明裏切行爲

【東京發國通】蘭印西印度のクラカオ、オルバ兩島に對しオランダ政府が英佛兩國政府と協議のうへ英佛陸戰隊を上陸せしめ、その協同保護を受諾したことは蘭領東印度の將來にも重大なる影響を及ぼすものとしてわが朝野を痛く刺戟してゐる、即ちオランダ政府は蘭印現狀維持に關する四月十五日の有田外相聲明に對し謝意を表明すると共にオランダ政府は將來蘭印に關し何國の保護をも拒否すべき決意を表明せるのみならず十一日午後在京オランダ公使館では蘭領東印度と蘭領西印度およびクラカオ島などの植民地の長官はこれが統治の全權をもつてゐるからオランダ政府はこれら植民地に對する第三國の保護を絕對に拒絕する旨の聲明を發表してゐるのであるが、今回の蘭領西印度に對するオランダ政府の措置は明かにこれら聲明を裏切るものと見られ、かくては蘭領東印度に對するオランダ政府の今後とるべき措置に關してもあながちオランダ政府聲明にのみ信賴し得べからざる結果となる惧れが多分にあるものとみられるので、外務省では事態を極めて重視し十二日朝來谷次官、西歐亞局長等關係官參集しオランダ政府聲明と蘭領西印度問題につき檢討を加へ愼重協議を行つた

米出兵せず

〔米官邊洩らす〕

【ワシントン十二日發國通】英佛陸戰隊蘭印上陸問題に對し國務省當局はオランダ當局の諒解に基き蘭領島嶼の保護に當らんとするものであるから主權の侵害とは見られず、且つモンロー主義をも否定するものでないとの見解をとつてゐる、これに關聯して豫てアメリカの提唱する米洲安全水域の問題が生ぜんかとの疑問乃至はアメリカが若干の軍隊又は軍艦を送るのではないかとの疑問があるが、十一日政府官邊の洩らすところによれば、アメリカはこの種の措置に出る必要はないとしてゐる模樣である、他方英佛が蘭領西印度に兵を送りそれが保護に當ることは延いては蘭領東印度にも適用さすべきかとの疑問は當然生ずるが、アメリカ政府當局は蘭領東印度は別個として戰闘行爲が行はれてゐる西半球水域同樣に考へるわけには行かないとの立場を持してゐる樣子である

對蘭印通商善處要請

齋藤總領事が副總督に申入

【バタヴイア十一日發國通】齋藤バタヴイア總領事は十一日スピット蘭印副總督を訪問ドイツのオランダ侵入後における日本と蘭印間の通商關係に關し懇談した、右會見において齋藤總領事は蘭印生產品の對日輸出が第三國への輸出增大によつて阻碍されざるやう蘭印當局の善處を要請するとゝもに日本商品の對蘭印輸入についても惡影響を蒙らないやう考慮されたき旨要望、スピット副總督は齋藤總領事の申入を諒とし今後における相互の協力を約したといはれる

和蘭軍起つ 鐵牛部隊の猛進擊

問題の蘭領印度とは？

東洋貿易の遺産

東印度會社時代より現在まで

文字通り意表外の迅速さで行つた獨逸のデンマーク、ノルウエー電擊作戰は全世界に尠からず衝動を與へたが、それも東の間時に關係あるもの以外の腦裡から漸く忘れかけんとせる折柄、十日午前三時行動を起した獨軍は疾風の如く白、蘭、ルクセンブルグ國境を席捲

三國

領内に深く侵入、次の瞬間には精鋭なる獨空軍は英佛兩國の首都に今次戰亂勃發以來最初の爆擊を敢行し全世界の耳目を再び聳動した、ポーランド進駐、ソ芬戰爭スカンヂナビア進擊についで起つた宿命の歐洲第四の戰火であり、獨逸對英佛の戰線は最後の鐵火線にまで切迫、第二次大戰はまさに新しき段階に入つたのである、この中歐の戰禍は今後如何なる方向に擴大されるかは恐らく何人の頭にも浮ぶであらう、そしてデンマークの場合共海外領地たるアイスランドやグリーンランドに對して英米の占據問題が話題に上ると同じやうに、オランダが中立を犯された今日南洋の寶庫と云はれる蘭領印度はどうなるかといふことが眞つ先に取上げられることも强ち無理からぬことである、曩の有田聲明に對し蘭印はオランダの保護國であるといつてゐる關係上、蘭印も交戰國に入つたわけである、從つて蘭印が東洋に於ける戰火の巷となつて他の國々の保障占領或は委任統治となるやうな事があれば歐洲不介入を稱へてゐる日本としても

聖戰

遂行、事變處理に多大の影響があるので默つてゐるわけにはゆかないであらう、蘭印とはどんなところか、いま問題の焦點となれる蘭印を繞る英米の爪牙、蘭印それ自身の軍備はどれ位あるか等に付いて一べつしておくこともこの際無益でなからう

一五七九年スペイン羈絆から脱出して獨立したオランダは先進諸國に倣つて重商主義をとり東方貿易による國富の增進を目指し、一五七九年はじめて四隻よりなる商船隊を東方に送つた、そしてその商船隊が九七年本國に歸ると東方貿易の可能性を知つた和蘭人は擧げて東洋貿易に從事航行するやうになつた、しかしこれら商業的發展には統制なく自國人間に不利な競爭を招來し、また對外的にも乘ぜられるところが多かつた、そこで先進の外國資本家に對抗するため和蘭政府は一六〇二年群小企業を合同せしめて資本金六百六十萬盾の東印度會社なるものを設立した、今から三百三十八年前のことである、この會社は二十一ヶ年間喜望峰マゼラン海峽間の貿易獨占權を有し、會社は政府の名に於て東印度の王侯と條約を締結するの權及び同地に於ける兵馬の行政權を附與せられ、こゝに强大なる和蘭資本は

武裝

して東洋侵略を開始し着々その地歩を進めて行つた、爾後二百年間ジャワは東印度會社の支配下にあつたが、一七九八年同會社は財政の紊亂、綱紀の弛緩等の廢頹に陷り遂に一億二千萬ギルダーの負債を殘して解散の已むなきに至り、ジャワは和蘭政府の直轄領となつた

然るに十八世紀の末葉から十九世紀初頭のヨーロッパは一七八九年のフランス革命とそれに續いたナポレオン戰爭によつて戰亂の渦中にあつた、この間にオランダは一七九五年フランス革命軍の侵入をうけて征伏されてバタビヤ共和國となつたが、一八〇六年には獨立を回復して和蘭王國となり、更に一八一〇年七月ナポレオンが和蘭王國を併合したので蘭印もまたフランスの主權下に立つに至つた、翌十一年ミント卿の率ゆる英軍の來襲を受けジャワは略取せられ英國領有時代がはじまつた、然るに一八一四年三月ナポレオンがエルバ島に流されるや和蘭王國は再び獨立し、同年八月十三日には所謂ロンドン協定を結んで英國はジャワを和蘭に還付され、更に一八一六年八月ジャワは和蘭に歸屬することゝなつた、次で一八二四年東印度の領土及び

通商

に關する英蘭條約が締結されて「英國はアジア大陸を、オランダは東印度群島を支配する」といふ協定が成立し、英國はこれまで領有してゐたスマトラから撤退して和蘭に讓つた、かうした幾變遷を經てオランダはジャワの開發と外領（ジャワ及びマヅラ以外の地域）の確保に專心することが出來るやうになつた、降つて一九〇五年全東印度のすべての王侯は和蘭の主權を承認するやうになり蘭領印度今日の基礎を確立したわけである

かくて一九一五年に蘭領印度統治の基本法ともいふべき蘭領印度立法行政法制定を公布して、蘭印は和蘭女王任命の總督と國民參議會とに依つて統治されることゝなり同時に行政區劃を改正して蘭印を總督の直轄植民地と隸屬土侯國とに分けて、前者には總督任命の知事をおき、後者には土侯がその支配に當ることとなつた、この制度こそは和蘭をして今日まで東印度の領有を可能ならしめた一因でもあり、また民族解放運動等がそれ程深刻な動きを見せない原因でもある、一方東印度保全の基本原則とする和蘭の極東政策は和蘭本國に於ては傳統的な

中立

政策として現はれ、領土保全のためには飽くまで中立を嚴守し禍ひを自國に及ぼさぬやう努めて來たのである（未完）

英新内閣成る

異彩放つ少數内閣

【ロンドン十一日發國通】チエンバレン首相桂冠の後を承け組閣の大命を受諾したチャーチル海相はアトリー勞働黨首、グリーンウッド勞働黨領袖を迎へ、更にシンクレア自由黨首をも閣外閣僚に加へて五名の少數擧國一致内閣の組織に成功した、閣僚の顔觸れ左の如し【寫眞はチャーチル新首相】

首相兼國防調整相チャーチル、樞相チエンバレン、國璽尚書アトリー、外相ハリファックス、無任所相グリーンウッド

なほ閣外閣僚として左の三氏を起用した

海相アレキサンダー、陸相イーデン、空相シンクレア

佛内閣強化

【パリ十日發國通】戰局の飛躍的展開に對應すべくフランスに於てもレイノー首相は十日内閣の改造を斷行し戰時強力内閣の組織に成功した、新戰時内閣は

一、先づ右翼の二巨頭マラン共和黨首並に獨立共和派領袖イバルネ・ガライ氏を入閣せしめて擧國一致の實を擧げ

一、從來次官をも含めて卅五名であつた閣僚をボードワン國防次官以外の次官を辭職せしめて廿八名に減少、行政權の集中を圖り

一、議會に對する政黨的基礎を擴充して政情安定を圖つてゆくこと

が注目されてゐる

羅内閣改組

【ブカレスト十一日發國通】カロル二世より内閣再組織の命を受けたタタレスク首相は直ちに組閣に着手し僅かに司法、經濟、空の三相を更迭せしめたのみで十一日深更改造を完了した、新入閣僚左の通り

法相ヴエネトユー、經濟相カンチコフ、空相（陸相兼任）イルクス

世紀の決戰近し

ルクセンブルグ南境で獨佛前哨衝突

【パリ十一日發國通】獨佛兩軍は十一日遂にルクセンブルグ南境に於て最初の前哨衝突戰を演じたが恐らくこれは近く西歐の野に展開せらるべき有史以來未曾有の大決戰の序曲と見られてゐる、現在までの戰況を綜合すれば左の如くである

一、北歐方面に於ては白、蘭軍は效果的破壞工作を行ひつゝ漸次主要防禦線に後退してゐる、これに對して英、佛兩軍の援助は急速且つ大量に行はれてゐる

一、十日夜に至つてドイツ空軍の活動は幾分弱まり一方フランス空軍はドイツ國内の空軍基地多數に爆擊を行ひこれに應酬した

一、オランダ軍はイーセル河とライン河の交流地點からイセルゾイデル海岸氾濫地區にかけて頑強に抵抗してゐる

一、アルンヘム南方のニーメンゲンとリンブルグ（リエージュ東方）間に於て白、蘭軍はマース河並に附近沼澤に據つて相當兵力を集中してゐる、ドイツ軍はアルンヘン南方に於ける以外オランダの抵抗線に入つてゐない

一、オランダ軍はドイツ軍落下傘部隊に依つて占據された空軍基地を直ちに奪還しドイツ軍戰車十四を鹵獲した

一、ルクセンブルグ國境を突破し敏速に進擊した獨軍は十一日午前十一時五分救護のフランス軍と遭遇し交戰中である、この方面のフランス軍は增强中である

エベネメール堡壘を攻略

【ベルリン十一日發國通】ベルギー軍前線の主要據點をなすリエージュ要塞線中の要衝がドイツ空軍の新威力により遂に十一日午後陷落するに至つた、これに關しドイツ軍司令部では十一日午後次の如く發表したが新威力なるものがどんなものか未だ判明してゐない

マース河及びアルベール運河の重要渡河點をなすリエージュ要塞中の最も鞏固なエベネメール堡壘（マーストリヒト西方）は十一日午後降服し司令官以下一千名の守備兵が捕虜となつた

英國の封鎖攻擊

伊海軍次官 地中海確保を叫ぶ

【ローマ十一日發國通】イタリーの上院は十一日午前八時開會し一九四〇—四一年度陸海兩省本豫算追加豫算を一括上程、全部滿場一致可決した、席上行はれた海軍次官の演說は時局柄注目すべき事項多く臨席のムソリーニ首相も屢ば拍手してゐたが、政府の意見を明確に暗示した右演說要旨左の如し

國際公海に於て英佛の行ひつゝある通商上の破壞工作は地中海沿岸各國に大なる困難を惹起したが、その影響は地理的、軍事的、經濟的事情から我がイタリーにとつて最も重大である、何となればそれは明白なるイタリーの國權侵害であり多分に敵視態度が含まれてゐるからである、吾々は彼等のかゝる不法なるイタリー敵視態度を肝に銘じて忘れぬであらう、この五月には第四番目の三萬五千トン級主力艦ローマ號が進水、イムペロ號（三五、〇〇〇トン）は既に進水してゐる、一千五百トンの輕巡洋艦十二隻は目下順調に建造中である、既定の建艦計畫は凡て順調に進行され間もなく完成の豫定である、潜水艦と驅逐艦の新規建艦計畫も順調に進行中で我が海軍の劃期的整備は遠からず完成するであらう

反英デモ 伊に尖銳化

【ローマ十二日發國通】ドイツのベルギー、オランダ進擊と共にイタリーの反英熱は頓に尖銳化しつゝあるが、十一日午前上院におけるカブニアリ海軍次官の演說はこれに油を注ぎ、ローマにおいては同日午後猛烈な反英デモが行はれ百餘名の學生が口々に民主々義打倒を叫びつゝ街頭を行進、同夜には更に「英國の敗北」「民主々義の崩壞」などを論じた無數のポスターが市中の到るところに貼り續らされた

英極東政策に變更なからん

天津問題も解決か

【ロンドン十一日發國通】チャーチル内閣の成立により英國の極東政策はまたもや從來の國際聯盟的理想主義政策に復歸するのではないかと豫想する向もあるが當地外交消息筋ではチャーチル内閣の性格如何に拘らずハリファックス外相、バトラー次官が留任し、その政策が現在の國際關係を處理してゐる以上、その極東政策に大なる變化はなく、支那問題を繞る日英關係の調整及び日英通商關係全般的改善に對する努力は依然續けられ天津問題も近日中に解決の運びに至るであらうとみてゐる

木内一等書記官

木内大使館一等書記官は滿ソ東部國境視察のため十日正午綏芬河より東寧着直ちに國境最前線の視察に向ひ夜は〇〇部隊を訪問十一日午後二時東寧發綏芬河に向つたが更に密山、虎林方面を視察のうへ歸京の豫定である

和蘭女王 伊へ援護慫慂

【ニューヨーク十一日發國通】UPハーグ電に依ればウイルヘルミナ女王はイタリー國王エマヌエル三世に對し交戰諸國が人道の原則を尊重しオランダの非戰鬪員を戰火より援護するやう慫慂したといはれる

ソ、ユ通商成立

【モスクワ十一日發國通】ソ聯、ユーゴースラヴィア兩國間の通商交渉は過般來モスクワにおいてソ聯貿易人民委員部とユーゴー通商使節との間に進捗中であつたがソ聯政府は十一日兩國代表は通商航海條約に調印を了した旨發表した

右條約の有效期間は一九四一年末までゝ、兩國間貿易總額は一億七千六百萬ジンナル（邦貨約一千五百萬圓）ソ聯は主としてユーゴーより銅、鉛、錫鑛等を輸入し、ユーゴーはソ聯から農產品、機械類、原料、棉花等を輸入することゝなつてゐる

人事往來

▲園吉林省長 十二日來京ヤマトホテル
▲岩根元三氏（琿春炭礦會社取締役）同ミクニホテル
▲酒匂影映氏（三岔口農工公會常務理事）同
▲三須武男氏（農林省馬政局馬事部長）同
▲西村良次氏（滿洲變壓器株式會社專務取締役）同
▲渡邊興藏氏（山形縣師範學校教員）同
▲大友陸男氏（大陸建築主任）同松屋ホテル
▲植谷政一氏（福昌公司）同
▲小栗義高氏（生活必需品會社南廣場支店長）同國際ホテル
▲大平三郎氏（同黒河支店長）同
▲今吉均氏（滿洲國官吏）同
▲石川高嶺氏（石川機械貿易社員）同櫻ホテル
▲大濱良三氏（東京電氣社員）同
▲久永輝雄氏（大連機械商）同
▲中島功氏（北京貿易商）同
▲茂木弘氏（滿洲鑛山社員）同
▲奥村欣二氏（三井物產大連支店社員）同
▲大島寛一氏（東京官吏）同
▲野阪象乃氏（同）

本日朝刊四頁

日滿支の食糧問題を檢討 (終)

消費統制を强化

大調査機關の確立を希望

殊に商業機關について考慮すべきことは日本、滿洲、支那における之等配給業者の考へ方の相違より起る處の幾多の問題の派生を充分よく考慮して種々の效果がとられることが必要である
昨今問題にされつゝある國策的食糧配給會社の如きその將來性を考へて充分よく檢討せられなければならない、第五に考慮せられる問題は市場關係政策の確立に關する問題である、强固なる經濟ブロックが形成されるとはいへ日本、滿洲、支那においては生產條件その他經濟條件等が相當に異るものであるためにその市場關係より惹き起される種々の條件も勢ひ異らざるを得ないのである、こゝに價格政策の非常なる困難さがあるのである
現在滿洲と日本內地との價格調整について行はれつゝある問題に關しても非常に多くの問題のあることを思へば今後更に支那の天地が加はりたる場合の市場操作の困難さは愈よ加はるといふことが考へられるのである、そこには何としても强固なる政策の確立の必要がある、これに關聯する經濟問題は頗る複雜なものであるが
1、食糧品價格と一般物價との比價の合理的調整策
2、外國品と、日本、滿洲支那に於いて生產される食糧品との價格關係の調整政策
3、日本の爲替政策より惹き起される種々の關係が考慮されなければならぬ等の如き非常に微妙なる食糧品を圍る價格政策が熟慮せられる必要がある
この市場關係、殊に價格關係の問題は、今後ブロック形式が進展すると共に、いよいよ複雜化するといふ心構へを以て、この政策に當ることを要求することを强調するものである
斯くの如き供給せられたる食糧に關して、次に來る問題は、食糧消費統制に關する政策である、第一部內に於いて述べたるが如き消費の狀況を、そのあるがまゝの姿に放任して、何等施す處なくして置くと云ふことが許さるべきかと云ふに、決してさうではなくて、國民の保健、衞生上の見地より、或は政治、經濟上等の見地より、相當程度の民食指導の政策をとることが必要である、勿論、この問題は上述するところの如く、非常に困難であるのであるが、或程度これを指導することが必要である、殊に、最近に於けるが如き食糧事情の如きが相當期間永續することを考へれば、食糧の消費統制に關して、相當程度の統制政策が强く採られることが考慮せられなければならぬ、食糧消費統制は政策的に强要するのみでは大なる效果を望み得ないから、民間の諸團體は勿論、一般民衆に對しても充分その協力を要求する政策がとられることが必要である、消費統制と配給統制の見地より專賣制度であるとか、切符制度等による配給の如きことが時に隨つて考慮せられなければならない
以上は、日本、滿洲、支那を通じて觀たる食糧政策に付いて、その基本的問題に關する意見を披瀝したのであるが、その具體的なる問題に觸れることを得ず、單に討論問題の提起に止らざるを得なかつたことを遺憾とするものである、唯、最後にこの論述を終るに當つて私は年來の願望を述べたい、これは、この機に重大なる日、滿、支を通ずる食糧策を實施せんとするに際して、これが基本的なる調査研究を爲すべき機關が殆ど存在せぬと云ふことである、我が國の建國精神たる萬民に食を足し、すべての民衆を安業樂居せしめ給はんとする大御心に副ひ奉る樣に、その政策に遺憾なきを期するためには、萬民輔翼の道をつくすべき大調査機關が確立せられて貿に萬遺漏なき日滿支を通ずる食糧政策が採られんことを日本國民の一員として衷心より希求して止まぬものである

青幇、紅幇方面にも新政府參加機運

新團體安靖總會結成

【南京十二日發國通】國民政府還都が和平を切望する支那民衆より進んで、重慶側軍匪にも多大の影響を與へつゝあることは勿論であるが、更に支那社會に隱然たる勢力を有する青幇、紅幇方面に顯著なる反響を捲き起し成行を注目されてゐる、即ち中支における青幇組織安靖同盟會の領袖常玉清氏および中國同誼協會の領袖張德欽氏は今回同じく青幇領袖たる中國內河航運公會々長張英華氏と協議の結果青幇として新中央政府の和平反共建國運動に全面的に協力する方針を決し青幇領袖徐鼎將軍を合併委員長に、右三氏を常任委員として前記二團體を解散し中國安靖總會を大同結成することゝなり、來る十五日南京において盛大なる合併式を擧行することゝなつた
當日は事變以來初めて廿數名の青幇領袖が會同する筈であるが、かゝる青幇の積極的動向は紅幇方面にも反映して右の安靖總會結成について今後日本と相提携、新中央政府絶對擁護の立場を明らかにせんとする機運が釀成せられてゐる、更に青幇系統の軍隊は青幇領袖連の新國民政府參加に伴つて進んで新政府の軍隊として再生せられんことを要望してをり、現に前記徐鼎將軍の系統たる北支の劉開泰、朱養庭、邵玉田等の率ゐる部隊、或は上海、蘇州の周邊地區、浙東地區はじめ寧波方面等中支各地方において隱然たる勢力を有する劉福雲、趙鵬、陳繼仲、羅劍鳴等の各部隊も和平救國軍として皇軍に協力して來た還都成立後も歸順協力を申し出で來る青幇系の軍隊は續出の有樣でその數は十萬を超えるものと算せられこれらは打つて一丸となり新政府麾下の和平建國軍として參加するものとみられる

長壽店戰線 わが〇〇砲兵隊觀測班の活躍

學生奉仕隊鑛工班

作業地割當決定す

制服の勤勞奉仕隊として晴れの滿洲入りをする滿洲建設勤勞奉仕隊鑛工隊の九十名は七月十六日羅津に到着十八日國都に入るが、この學生奉仕隊は明治專門、秋田鑛山專門、北海道帝大、東京帝大、京都帝大、大阪帝大、九州帝大、熊本高工、早稻田大學の九校によつて編成され埋もれた鐵鑛資源の調査を兼ね技術的勤勞奉仕を行ふもので、一行は入京と同時に政府並に關係各會社から滿洲に於ける鑛工業の現況說明を受けた後直ちに作業地に出發、約一ケ月に亘つて各地で奉仕作業を行ふことになつてゐる
なほ同鑛工隊は本部を滿洲鑛工技術員協會に置き實踐本部と奉公隊班その他受益會社との連絡に當り八月十三日に各班とも奉天に集合滿洲鑛工技術員協會主催の座談會に臨み四日間に亘つて奉天、鞍山、撫順、本溪湖の各工場を見學する筈である、一行の作業地及び編成は次の如くである
阜新(明治專門)二〇人、撫順(秋田鑛山)二〇人、主要鑛山地帶(北大)五人(京大)五人、(大阪帝大)五人、通化省(東大)一〇人、本溪湖(九大)五人、鞍山(熊本高工)一〇人、楊家杖子(早大)五人

農業土木班

農業滿洲の開發に一役買つて農業建設の奉仕を行ふ滿洲建設勤勞奉仕隊農業土木班一行五十名は七月十六日羅津到着直ちに入京するが一行は東京帝國大學農學部農業土木科學生十名、三重高等農林學校農業土木科生徒四十名から成り廿五日間に亘つて各地で測量、工事監督等を行ふ筈である

海運統制强化

大連港諸問題解決へ

配船の合理化による大連港荷役の調整問題に關しては豫て海運統制委員會と打合せのため上阪中であつて大連埠頭局中川營業課長が八日歸連、多年關係者に要望された輸入貨物激增による大連港船混みは解決への軌道に乘るにいたつたが大連埠頭局においては今後海運統制委員會との間に一層緊密なる連絡を保つため統制委員會連絡機關として在連船會社から大連汽船東亞汽船の二社を幹事會社として選び統制委員會との連絡强化をはかることゝなつた
なほ統制委員會からは特に大連埠頭事務所の埠頭局昇格と同時に懸案の大連港諸問題解決に一氣に拍車をかけるものとして海運方面の期待する所頗る大きい

大連、內地間配船割當決定

五月中割當半減

大連港—門司、滿鮮、同伊勢濱特產輸送運賃同盟會では大連港、內地間五月分の加盟十一社配船割當について協議中であつたが、大連—伊勢濱間五萬三千トン、大連—阪神間五萬八千トンと決定した、同割當は近海船舶不足の折柄にもかかはらず日滿間輸送に支障なきやう各社配船可能最高率を基準に割當決定したものであるが、大連港積出は最近減少してゐるため各社の大連港忌避は相當濃厚で、五月中實質的に大連、內地間運航船は割當の約半數とみられてゐる

第七回日滿實業協會總會

【東京發國通】來る廿一日帝國ホテルに開催される日滿實業協會第七回總會の主なる出席者は次の如く決定した
日本側＝八田會頭、安宅、藤山兩副會頭、森山大阪支部長、賀田朝鮮支部長、高田關東州支部長
滿洲側＝三宅關東軍少佐、呂產業部大臣、松田經濟部次長、關屋新京特別市副市長、松井交通部鐵路司長、横山總務廳企畫處參事官、楠見產業部文書科長、伊澤滿鐵理事、丁日滿實業協會副會長、富田滿洲興銀總裁

滿洲代表渡日

松田經濟部次長は來る廿、廿一の兩日東京に開催の日滿實業協會總會及び廿二日より廿四日まで開催される日滿經濟懇談會出席のため横山企畫處參事官とともに十八日の定期航空便で東京へ向ふ
會議終了後大阪へ向ひ廿八、廿九の兩日にわたり同地の經濟視察をなし卅、卅一日は廣島に於ける日滿經濟座談會に出席する
なほ呂產業部大臣富田興銀總裁、生必副理事長、許徒恒氏等が右日滿經濟懇談會に出席するが富田總裁は十四日、許副理事長は十七日夫々新京發東上する

忠魂碑に故鄕の小石

英靈への慰問袋

【南京發國通】新東亞建設の尊き礎となつた護國の英靈を慰めるため中支那忠靈顯彰會では今回日本全國の各市町村から「故鄕の石」を詰めた英靈への慰問袋を造ることになり、近日中に具體案がきまり次第全國に通知を發する手筈となつたがこの集つた日本の小石は上海、北京、張家口に樹てられる忠靈塔を始め二十數ケ所に建立される忠魂碑の材料に使はれるものである
尙これと共に戰禍のために死んだ五百萬の支那將兵の靈を弔ふため約四十ケ所に供養を塔建立しようといふ美しい計畫も含まれてゐる

獨逸學生代表

日本外務省及び文部省後援のもとに、去る四月十四日より一週間に亘り開催された日獨學徒大會に參加のドイツ學生代表カール・ツアール、ドクトル・ウイルヘルム・クラッセン、ドクトル・ハンス・ウッフェンオルデ三君は、日獨文化協會主事荒川允雄並びに同協會囑託伊藤規矩治の兩氏に伴はれ滿洲國見學のため來滿するが、新京着は來る廿二日午後五時二十分である

日印會商

けふから再開

【ボンベイ十一日發國通】第三次日印會商は去る三月廿八日日印兩當局間に暫定的諒解が成立したが、わが方ではこれを基礎として飽くまで新協定の妥結を期しインド政廳當局と交渉を續けた結果、遂に日印會商續開につき双方の意見一致を見た、再開後の第一回會同は來る十三日開催される筈

北邊に農業指導練成道場

農村更生の新施設

【東京發國通】農村更生協會では日本農村青年の農業指導練成道場として八ケ岳修練道場の分場を北安省龍鎭に設置、今夏より八ケ岳修練道場在場者、各府縣農民道場修練生及び卒業生を始め學生生徒の修練道場として開場することになり左記の通り三回に分けて渡滿勤務の鍬を揮ふ事となつた
▲第一回、農民道場修練生及び卒業生百名、東京高等農林學校拓殖科四十名期間約三ケ月、六月一日神戶出帆、先遣隊二十名は五月十日神戶出帆
▲第二回、高等農林三十名中等農業學校十九名、一般大學專門學校五十名、期間一ケ月半、七月十日神戶出帆
▲第三回、八ケ岳修練道場在場生二十名、農民道場修練生及び卒業生百五十名期間二ケ月、九月二日新潟出帆

滿支連絡の新機關

大商の企畫

【大阪發國通】大阪商工會議所では日滿支經濟提携に資するため今回新たに現地に滿支連絡機關及び同所內に東亞課を新設するに決定
滿支連絡機關は大體上海、青島、天津、哈爾濱等に調査員を常駐し、三國經濟提携上必要なる經濟調査を行はしめるもので、これが豫備調査のため近く杉、江騎兩委員及び猪谷理事が現地に赴く
また東亞課は現地の外國課で行つてゐる事務のほか諸取引斡旋事務のうちの中滿支關係を行ふのみならず右連絡機關と緊密に歩調を合せて經濟調査をなすことゝなつてゐる

滿拓吉林事務所機構を改革

限りなく伸びる開拓事業と共に滿拓公社吉林地方事務所では今回機構改革を行ひ從來の係制度を科制に昇格せしめたが、これに伴ふ人事は左の如く行はれた
所長 參事 山崎保之亟
庶務科長兼需品科長 副參事 大石清三
監理科長 副參事 篠原廉平
建設科長 副參事 米田盛
尙前所長菊池氏は佳木斯に榮轉した

滿洲煙草擴張

英米系の地盤獲得

滿洲煙草では此の程東亞煙草系三社(東亞煙草、滿洲東亞煙草、華北東亞煙草)の經營權を讓り受けたが、これを機會に滿洲煙草新京工場及び新設計畫中の哈爾濱、漢口兩工場と東亞煙草系奉天、營口、大連、天津秦皇島、青島、上海第一、第二工場及び滿洲煙草系北支煙草の北京、天津兩工場の合計年產三百五十億本とすることになつた

入植地を開發

土地開發本年度計畫案決定

全滿未利用地、二荒地を造成、畑地、水田地として將來入植の開拓民に提供する滿洲土地開發會社の事業は十八日三江省蓮江口並に同廿二日奉天省昌圖に於て擧行される起工式によつて正式に着手されることゝなつた
開發會社本年度事業計畫としては蓮江口昌圖の外鶴立崗、新開河その他約十ケ所に及ぶ總計約廿萬町歩が豫定されてゐるが直ちに着工するは蓮江口、鶴立崗、昌圖、新開河の四ケ所で他の盤山、莊河、康平、甘南、太平鎭、衞山、穆稜河沿岸等は目下調査中のため正式着工は本年下半期と見られる
しかして之が工事に要する經費、資材、勞力等についても既に殆んど準備を完了工事費としては追加豫算に於て承認されたものをも含み約一千五百萬圓が豫定され勞働者の調達、工事用資材の入手等も順調に手配を終了してゐるので、昌圖の如きは年內に完成するのではないかと見られてゐる、本年着手すべき開發地域並に開發面積左の通り
蓮江口四萬一千町歩、鶴立崗三萬七千町歩、新開河二萬町歩、昌圖四千町歩、盤山一萬町歩、莊河一萬町歩、康平一萬五千町歩、甘南十萬町歩、太平鎭六千町歩、衞山四萬町歩、黑臺二萬町歩

先生義勇隊編成

千四百名內原で拓務訓練

【東京發國通】拓務省本年度の義勇軍運動は昨年夏以來實施して來た鄕土部隊編成卽ち高等小學兒童の拓務訓練を本格的軌道に乘せることを中心に行ふことになつたが、これに基いて拓務省では先づ先生の興亞意識の昂揚を行ふことになり來る六月十九日より一週間、同廿六日より一週間の二回に分けて全國より高等二年擔當訓導を中心に青年學校小學校長、訓導、視學等千四百名を內原に集め先生の拓務訓練を行ふことになつた
內原に集める右千四百名は昨年度(十四年度)義勇軍募集に最も熱心であつた訓導等を集める方針で目下各府縣の割當につき打合せ中である、訓練は一週間を內原で合宿し大陸事情、勤勞作業、義勇軍運動等について訓練を通じて研究或は體驗するものである、この訓練を受けた訓導等はそれぞれ歸鄕後兒童拓務訓練の中心となつて十五年度並に十六年度鄕土部隊編成に乘り出すことになつてゐる

土建資材プール制採用

全面的に建設を促進

土建資材の國內における需給狀況は近年特に圓滑を缺くものありこのため土建資材の闇取引或は土建資材の單價昂騰等を必然的に誘發し、圓滿なる開發建設の進展が阻害された向もあつたが、近く實施される土建業統制を機に豫備資材プール制を立案、建設資材の調達を圓滑化し併せて建設の全面的促進を圖ることゝなり政府は今回の土建統制を機に關係業者、團體とも協議の結果、土建統制法に基き設立を命ぜられる新土建協會の一附隨業務として土建用資材の配給調整を行はしめることとし、土建協會は常時一定數量の資材を保有、協會加入業者中工事遂行途上資材に拂底を來した場合は右土建協會保有資材を一定の條件の下に流用し工事を繼續、後刻組自身の資材入手の場合これを協會豫備資材プールに返納せんとするもので豫備資材については豫め政府として配給を受けるもので統制糧穀價格の適正を期するを目的とする平衡資金制度と同じく平衡資材制度とも見るべく、これが成果については資材價格昂騰抑制、闇取引、工事の遂行度等凡ゆる方面より見て頗る期待されるものがある

快晴の終曲

競馬第十日

新京國立賽馬春季第一次レースの最終競馬、第十日目の優勝戰は烈風のSOSも不安なく絶好の競馬日和となつて頗る熱戰を展開、相變らずの穴續出に第一次競馬の幕を閉ぢた、最後を飾る五つの覇權は新進、古豪の健脚に榮冠は輝き、それぞれ賞盃を獲得した
▽新抽優勝 橘(馬主綏布要太郞、騎手甲斐啓治)
▽抽古障碍優勝 鎭江亞細亞(馬主大橋喜三郞、騎手鈴木貞敏)
▽外馬障碍優勝、初二(馬主土方繁夫、騎手甲斐啓治)
▽各抽優勝 鳥渡(馬主安岡勝美、騎手甲斐均)
▽外馬優勝 哈克昭(馬主飯島滿治、騎手濱崎幸太郞)
當日の穴配は第三レースの本命馬遼河に百二十四圓二十錢であつた、尙當日は最後の優勝競馬だけに馬券賣上高は四十七萬九千數百圓といふ數字で記錄を破つてゐる、成績は左の通り
▲入場人員 五、七三二人
▲馬券 四七九、五一〇圓
▲ガラ 四〇、〇〇〇圓
△第一競馬(一、四〇〇米七頭)1長正＝二分八秒二、2榮一＝頭、3朝風勇＝一馬身五分の一、4吉駿＝四分の一馬身、配當＝單一七圓四〇錢、複1一四圓四〇錢、2二四圓三〇錢
△第二競馬(一、四〇〇米六頭)1白波龍＝二分一〇秒二、2大武藏＝三馬身、3大黑＝八馬身、4高速度＝二馬身、配當＝單一六圓九〇錢、複1一二圓三〇錢、2一三圓九〇錢
▲第三競馬(一八〇〇米一一頭)1遼河＝二分三五秒三、2壽飛威登＝鼻、3石洲＝鼻、奉天鮮勝＝十馬身、配當單一二四圓二〇錢、複1二八圓二〇錢、2一三圓二〇錢、3二〇圓七〇錢
▲第四競馬(一六〇〇米一四頭)1安東大福＝二分一八秒二、2櫻花＝首、3睦月＝半馬身、4鞍山玉光＝一馬身、配當單三五圓二〇錢、複1一四圓九〇錢、2三二圓二〇錢、3一六圓
▲第五競馬(一六〇〇米一五頭)1大響＝二分一六秒一、2金霞＝四分三馬身、3鎭江花靈＝一馬身、4國賓＝四分三馬身、配當單三三圓四〇錢、複1二二圓五〇錢、2七八圓五〇錢、3二五圓四〇錢
▲第六競馬(二八〇〇米七頭)1鎭江亞細亞＝四分一六秒、2大風＝二馬身、3一喜＝一馬身半、4美壽滿洲＝大差、配當單四五圓五〇錢、複1二一圓八〇錢、2四五圓七〇錢
▲第七競馬(三〇〇〇米五頭)1初二＝四分一四秒、2金駒＝大差、華洋＝頭、4慶春＝大差、配當單一一圓五〇錢、複1一〇圓六〇錢、2一四圓七〇錢
▲第八競馬(一六〇〇米七頭)1華泉＝二分三秒一、2鈴鹿＝大差、3日東福＝六馬身、4鯉灑＝八馬身、配當單一四圓四〇錢、複1一二圓九〇錢、2二三圓六〇錢
▲第九競馬(二二〇〇米五頭)1橘＝二分一二秒四、2越先＝一馬身半、3春日＝二馬身、4陽＝半馬身、配當單二一圓五〇錢、複1一二圓八〇錢、2一六圓六〇錢
▲第十競馬(二四〇〇米九頭)1鳥渡＝二分二三秒、2午隆＝一馬身半、3足利＝鼻、4精華＝二馬身、配當單二三圓三〇錢、複1一五圓、2一二圓四〇錢、3六四圓五〇錢
▲第十一競馬(二四〇〇米七頭)1哈克昭＝三分五秒三、2大連壽＝二馬身、3王忠身、4江戶華＝大差、配當單七三圓四〇錢、複1一三圓四〇錢、2一九圓七〇錢
▲第十二競馬(二〇〇〇米四頭)1鞍山六甲＝二分五八秒四、2惠駒＝一馬身四分一、3實生＝首、4新司＝十馬身、配當單六〇圓五〇錢
▲第十三競馬(一四〇〇米八頭)1玉蹄＝二分九秒四、2開龍＝三馬身、3相洲＝四馬身、4貨砂＝四馬身、配當單二六圓三〇錢、複1一二圓二〇錢、2一七圓三〇錢、3一八二圓九〇錢

ファンに急告

春季第一次競馬を見て「第二次戰に對する春競馬策戰」と題するパンフレットを出版します、希望者は五月二十日迄に御申込下さい(競馬係)

忠魂國都に一夜
今朝九時四十分無言の凱旋

王道樂土滿洲國を護つて雄雄しくも散華した殉忠の英靈を國都に迎へた十二日は全市民の自肅哀悼の日、吉林方面から午後二時、哈爾濱方面から同三時十分の二回に亘つて新京驛に到着した忠魂〇〇柱を迎へ國都の人々は國防婦人會、中小學生など各種團體をはじめ男も女も老も若きも擧つてこれら英靈に心からの感謝と哀悼の誠を捧げたが

この日カフエー、ダンスホール、料理店では一齊に業を休んで文字通り酒なし歡樂なしの自肅風景を點描、各家庭でも英靈の遺勳を偲んで敬虔な一日を送つた

なほ新京驛に到着した英靈〇〇柱は直ちに西廣場滿鐵倶樂部に安置され午後九時からは嚴かな御通夜式が營まれたのち十三日午前九時四十分新京驛發列車で懷しの故郷に向ひ無言の凱旋をする【寫眞はお通夜】

第二回修養講座 十二日の自肅哀悼の日を迎へて協和會首都本部では午後七時半から一般市民に對し首都協和會修養會館で第二回修養講座を開催したが總務廳參事官神尾弌春氏の「日本精神に付て」と題する講演のほか明劍神敎流劍道教授中村彦太、首都本部囑託折戸暢義兩氏の詩吟があつた

汗の作業へ夏の動員
大陸學生隊起つ
千五百名十個中隊が建設に揮ふ聖鍬

近時日本内地の學生團が夫夫特技班を組織して來滿、鍬の戰士のよき協力者として勤勞奉仕作業に從事し顯著な實績を擧げてゐる實情に刺戟され滿洲及び關東州内の日滿兩國專門學校以上の學生達が蹶起し學生協力義勇奉公隊員と共に約千五百名を十箇中隊に分け七月から九月までのうち一ヶ月間を道路修繕其他國防諸建設作業に從事するほか農耕生產作業にも汗の奉仕をすることになつたが、參加校は

旅順師範、旅順工大豫科、大連高商、南滿工專、公主嶺農業、中小青年學校、旅順醫專、師道高校、新京法大、哈爾濱學院、建大

の十一校千三百五十六名、その作業區域は次の通りである

△黑河省七百五十名△興安北省六百名△三江省百名

日本から教員奉仕班
開拓地應援へ

開拓地の異常な出產率を反映して小學兒童の激增に伴ふ教員の手不足が叫ばれてゐる折から日本内地各府縣の小學校青年學校から五名乃至五十名の教職員を選拔勤勞奉仕隊教員奉仕班と呼ぶ總員五百五十名の先生方が七月二十九日神戸出帆八月一日大連に上陸するが

一行は新京に集合したのち各班毎に現地義勇隊訓練所に配屬され一ヶ月の間訓練生と寢食を共にしながら建設、生產等の諸作業に從事する一方專ら教學に精進する筈である

躍進に吃驚
布哇生れ第二世團來京

四月以來聖戰下の祖國日本を視察中であつた布哇生れの第二世視察團一行二十九名は團長小出祐一氏引率のもとに小島チヨ（二七）柏原マリヤ（四九）さんの紅二點を混へ十二日午前十一時四十二分着のぞみで奉天から元氣一杯で來京した、一行は先づ驛構内食堂で晝食を取つた後

午後一時から新京神社を始め軍司令部前忠靈塔、寬城子、舊國務院前、宮内府、大馬路、南關、南嶺、財政部前、國務院、興亞街、國都建設局のコースで市内一圓を見學訪問

同夜は太陽、常盤、三國の各旅館に分宿十三日午前七時半發哈爾濱に向ひ更に北支、中支の視察に向ふことになつてゐる【寫眞は驛着の一行】

便利な訪問者案内
いろは居住索引
四道街署苦心の戸口補助簿

「民衆を待たす可らず」のスローガンを揭げ全署員にこれを實行せしめてゐる四道街署では本年三月行はれた國都一圓の戸口調査に當つて、從來各派出所に訪れる市民が知人の住所又は管内に居住してゐるか否かの在否を尋ねて來た際番地が確實でなければ判らないといふ不便があり一般に不滿を與へてゐたが、これ等の不便を一掃するために戸口調査原簿を本署に引上るに當つて派出所に補助簿を作成せしめたところ居住者の在否の問合せに當つて直ちに敎へることが出來るばかりでなく警察本來の職務である犯罪捜査に非常に役立つことが明らかとなつた

この補助簿とは派出所所轄管内居住者を日系は「いろは」別、滿系は字畫數に區別して外來者から「何の何某」と尋ねられた際その頭字に依る音讀に依つて該當者の住所を直ちに本人に知らしめるもので外來者は從來の如く「番地が不明なら當方にも不明だ」と追ひ返される憂ひが一掃された

同署では更に之を大きくして管内に居住する戸主（世帶主）に限つての「いろは」索引簿を作成することとなつた、この戸主（世帶主）索引簿とは現在同署各派出所にある補助簿は前記の如く單に派出所管内居住者のみに適用されるものである關係上不備の點があり日と共に激增する人口數に伴つて外部からのこの種問合せも又相比例する點から全管内居住者の明細が必要とされるに到つたもので、同署ではこの索引簿を年内に完成する意圖のもとに着々と作成を急いでゐるが完成の曉には國都外部から知人を尋ねて來た未知の者でも同署管内居住者でありさへすれば本署に出頭するか或は電話一本で目的が達せられると云ふ非常に便利なものである

この索引簿が完成すると更に同署では單に戸主（世帶主）ばかりでなく同家使用人又は同居人の在否履歴を明かにした管内十萬の人口カードを作成する方針であり目下戸主（世帶主）索引簿の完成を急いで居る

首警防空壕の實地講習 興亞奉公日以來廳員が事務の餘暇に工を急いでゐた首警南側空地の防空壕は特殊裝置も全く完成したので十二日午後二時から全國各省各都市並に主要機關の防空主任を同防空壕に招き實地講習を行つた

北滿向け鮮魚列車のスピード化實現
夏のお臺所へ朗報

南鮮の漁場から北滿向の鮮魚が今夏はぐつと增加而も輸送時間は短縮、値段も安くなるといふお臺所に嬉しい知らせ、南鮮夏の鮮魚輸送打合せ會は去る六、七兩日鐵道、稅關、市場、鮮魚仲買組合水產會社等關係者六十五名出席、釜山に開催されたが、その結果釜山、馬山、麗水の三漁港から奉天、新京、哈爾濱方面に送られる鮮魚は來る六月一日から凡て小口扱貨物として積合車に積載

午後四時十五分釜山發の急行貨物列車に連結輸送さるゝことゝなつたので奉天は三日目の早朝、新京は三日目の夕方、哈爾濱は四日目の午前一時四十分着で入荷その日糶にかけられるが、到着時間が早くなり北安、黑河等邊境地方でも新鮮な魚類が食膳に上ることゝなつた、またこれとゝもに從來小荷物取扱であつた哈爾濱向は小口貨物扱の實施で運賃もかなりの減少となり、それだけ鮮魚が安くなるわけである

南鮮から滿洲に輸入するたひ、ひらめ、まぐろ、いか、さば等の鮮魚は昨今で一日平均奉天が十九噸、新京が十噸、哈爾濱五噸位で在滿内地人の激增で需要は增加する一方だが今夏は南鮮漁場の擴張の外東京をはじめ内地市場に於ける下級鮮魚の入荷統制のお蔭で釜山の水揚は三割位の增加を豫想され今夏は滿洲向も相當豐富に供給さるゝ見込である

星野長官賞は野見山（滿鐵）孃に
全滿タイプ競技

滿洲で最初の全滿タイピスト競技大會は十二日午後一時卅分から市内白菊小學校講堂で滿洲能率協會及び新京商工公會主催の下に國都はじめ大連、奉天、鞍山、本溪湖、牡丹江、哈爾濱、四平街等全滿各地の代表者男女合せて七九名（日系六九、滿系一〇）參加開催された、各種目入賞者順位は左の通り

△記事文競技　一位（五三九點）滿鐵總裁室文書課野見山ユクエ、二位（五二三點）同鹽田サチ、三位（五二二點）同梶谷キク、四位（五〇九點）同桑原スマ子、五位（五〇〇點）滿鐵々道總局文書課門永文子、六位滿鐵總裁室文書課中谷芳江、七位中尾スエ子、八位吉田紀美子、九位松原春江、十位池田フクヨ、十一位和田八重子、十二位韓英淑、十三位川端キミエ、十四位宮川富美子、十五位有馬春子

△製表競技　一位（一二分六五）滿洲勞工協會文書課廣田浪子、二位（一四分七二）滿炭文書課猪股フミ、三位（一四分六九）同川端キミエ、四位池田フクヨ、五位上村嘉子、六位中野ロク、七位增田道子、八位吉田紀美子、九位池永ソメ、十位原藤江

△滿文競技　一位（二五四點）滿鐵々道總局周秉鐘、二位（二三八點）大同學院李宗蔭、三位（二〇七點）四平街稅捐局經理課李玉書

なほ野見山ユクエさんに星野總務長官賞、周秉鐘さんに滿洲能率協會理事長賞、廣田浪子さんに新京商工公會理事長賞、門永文子さんに正確賞を夫々授與された【寫眞は競技場】

滿洲から五十名
興亞教育者大會代表銓衡

東亞新秩序の建設に對する日滿支三國の教育界ならびに教育者の協力親和を圖るため紀元二千六百年記念事業として來る七月八日から六日間東京市において開催される帝國教育會、東京市共催の興亞教育者大會に參加する滿洲國側代表の銓衡ならびに上程議案その他については民生部教育司が中心となつて研究中であつたがこの程漸くその成案を得るに至つた

最初は百五十名の代表者を派遣すべく計畫中であつたが、豫算その他の關係から初等學校三十名、中等學校十名、その他視學官、文教科長等教育行政關係者十名計五十名に削減變更されるに至つたので各省員の割當に基き近く正式決定されることゝなつた、なほ上程議案も近く決定される

豐年祈禱法要 新京般若寺浴佛節法會第二日の十二日は午後二時から呂產業部大臣、于市長以下各大官參列の下に豐年祈禱法要が盛大に擧行された【寫眞は參列の呂產業相】

麥酒配給組合
在滿業者自發的に結成申請

最近一般個人用ビールが兎角不足を告げてゐる折柄在滿ビール製造會社ではビール配給の調整並にその適正價格の設定維持のためビール配給統制組合を結成したき旨經濟產業兩當局に自發的な申請をなし來つたので當局では時節柄大いに歡迎の意を表し近く左記製造業者及び日本製ビールの賣捌業者をメンバーとする自治的組合を結成せしめることとなつた、本組合は國内に於てビールの配給並びに販賣價格につき自主的協定をなし政府の認可を得てこれが協定價格維持に當るもので、更にビール、麥芽、ビール瓶（新品）その他ビール諸原材料の輸出入に關する事務をも行はしめることとしビール、麥芽、新ビール瓶については貿易統制法の指定輸入機關たらしめる方針である、組合加入豫定左の如し

滿洲ビール、アジアビール、ハルビンビール、東京ビール、キリンビール、櫻ビール及び北滿における二、三小規模の製造業者中適當なる者を選び之等業者の代表として當組合に參加せしむ

大相撲夏場所
男女川又黑星
前田も土がつく【第四日目】

【東京發國通】東京大相撲夏場所四日目は日曜のこととて相變らずの大鐵傘下を揺かす超滿員裡に人氣は頂點に達した、この日西大關前田山は靑葉山のため全勝街道を阻まれて土がつき西横綱男女ノ川も楯甲のため、またも突放されて黑星をつけた、四日目東西得點は西十二點、東十點で總得點は西五十五點、東三十七點と十八點の開きを見て西方斷然優勢裡に進んだ、勝負左の如し（上勝、下負）

・布引（寄切り）雷門
豐島（押出し）若潮
白鷲（引倒し）高津山
照錦（突出し）番神山
八方山（寄倒し）綠松
小戸岩（寄切り）山陽山
双見山（小手投）若瀨川
三船浪（掬投げ）國光
立田野（寄切り）倭岩
藤ノ川（上手投）增位山
備州山（突出し）加古川
源氏山（打棄り）小島川

＝中入後＝

小松山（押出し）武ノ里
陸奥里（足取り）九ヶ錦
駒ノ里（外掛け）佐渡島
錦谷（寄切り）巴潟
十三錦（寄切り）佐賀花
兩國（打棄り）二瀨川
神東山（寄切り）清美川
綾若（寄倒し）若浪
松ノ里（下手投）大浪
鶴ケ嶺（寄切り）相模川
肥州山（吊出し）松浦潟
磐石（寄倒し）櫻錦
鯱ノ里（下手投）出羽湊
藤ノ里（寄倒し）大潮
旭川（打棄り）笠置山
龍王山（突出し）玉ノ海
綾昇（外掛け）富士嶽
照國（吊出し）四海波
安藝海（突出し）金湊
名寄岩（下手投）大郎山
五ツ島（素頭落）桂川
羽黑山（叩込み）鹿島洋
靑葉山（浴倒し）前田山

突立つて左四つ前田擬をみて左から二枚蹴りをみせたが利かず、かへつて體勢崩れるところを靑葉すかさず浴せれば前田の腰碎けて靑葉快勝

双葉山（上手投）大和錦
楯甲（突放し）男女川

打出し六時五十分

五日目取組み

豐島—若潮　山陽—布引
北見潟—綠松　八方山—若瀨川
立田野—國光　源氏山—白鷺
小戸岩—藤ノ川　小島川—錦谷
双見山—加古川
照錦—三船浪
倭岩—陸奥里
番神山—高津川

中入後

佐渡島—松ノ里—小松山
備州山—清美川—駒ノ里
九ヶ錦—若浪—巴潟
增位山—十三錦—武ノ里
佐賀花—靑葉山—二瀨川
神東山—兩國—綾若
松浦潟—金湊—鶴ケ嶺
相模川—櫻錦—龍王山
磐石—楯甲—鹿島洋
出羽湊—笠置山—大潮
旭川—玉ノ海—富士嶽
綾昇—肥州山—五ツ島
照國—鯱ノ里—名寄岩
大和錦—安藝海—藤ノ里
前田山—羽黑山—桂川
双葉山—四海波—男女ノ川
大郎山

朝火事二件

▽十二日午前五時四十五分頃市内南嶺の大陸科學院裏手醫薬油工場事務室から突然發火、折良く工場に出勤した苦力が發見直ちに消火に努めた結果、幸にして天井を燒いたのみで同七時二十分鎭火した、出火原因については目下取調べ中であるが損害は約二千圓の見込

▽同じく午前六時頃市内富士町三丁目二〇雜貨商同昌源齊國棟（五五）方から發火逸早くかけつけた消防隊員に依つて大事に至らず屋根裏を燃したばかりで同二十分鎭火したが原因はオンドルの不完全からと見られてをり損害は約二百圓程度である

田中前中銀總裁

中央銀行總裁の要職を辭した田中鐵三郎氏は十二日午前九時三十分新京驛發列車で小泉秘書が附添ひ家族同伴内地に向つた、驛頭には副總裁以下中銀行員をはじめ日滿顯官、各機關代表等盛大な見送りがあつた

六大學リーグ戰

【東京發國通】六大學リーグ慶明、法東一回戰は十一日神宮球場で擧行

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
慶	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
法	0	0	3	0	2	0	0	0	3	8
東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【東京發國通】慶明二回戰は十二日明治神宮球場で擧行、スコアー左の如し

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
慶	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

七分鳩

中銀秘書から滿洲書籍配給會社へ替つて庶務課長に納まつてる村上氏を捉へたある消息通「あんたの親分大澤さんが中銀副總裁になられたから、あんたも中銀に戻つて理事になられるでせう」と水を向けると

×

村上さん近頃メッキリ薄くなつた頭を押へながら、冗談も休み〳〵云つて下さいよ、そんな事が大澤さんの耳に入らうものなら、俺アあんなきたねえ"ジジイ"を子分にもつた覺えはねえ そんな量見の野郎が居るなら、見つけ次第、叩ッ切つて仕舞ふと飛んでもないことになりますよ

×

消息通も案外迂濶ですね、大澤さんは群馬の出身、國定忠治の親類！そりや嘘だが、柔らかさうで相當剛いところのある人、サア趣味は讀書でせうね、あの人くらゐ新刊本を買込む人は尠ないでせう【寫眞は大澤中銀副總裁】

けふの天氣　西の風晴れ一時曇り
きのふの氣溫　高　一九度五　低　一三度五

世紀の英雄（45）

（曠野上斷 上陸）

番伸二 作　夏目 [illegible] 畫

曠野を衝く（五）

『短い御交際でしたわね。でも、あたし、二十五年といふ生涯で忘れる事の出來ないこの二日間でしたわ。言ひかへれば、あたしは、この二日間のために二十五年生きて來たと言つてもいいのです』

ふつと溜息をつき乍ら治子は言つた。源太郎の眼を瞬間、じつと凝視めたが、窓の彼方へ彼女は視線を移しかへた。

窓外には、滿洲の曠野が九時の日沒をうけて、まだ薄闇を漂はし乍ら何處迄も何處までも擴かつてゐる。

扉の外では、相變らず、かやかやとうるさい。

『あんな約束をして女は逃げるのではないか』とか『扉をぶち破つてひつ摑まへる方が得策だ』とか、支那語で言つてゐるのが、ぶんぶん傳はつて來るのだ。

『うるさいわね。後、一分か二分が待てないの』

治子はきつとなつて部室から呶鳴つた。呶鳴ると、草むらの蟲のやうにすぐ聲を立てなくなる、そのかはりまた直ぐぶつぶつ言ひ出すのだ。

最早、治子はそんな連中にかまつてはゐられない。二十五の生涯で、己れの生命とかへてもいい男を發見したのだ。發見した瞬間別れ別れになつて行かなくてはならぬとは何といふ運命の皮肉ぞ。

然し、自分の心は知つてゐて欲しい。この眞實の愛情だけは傳へておかなくては死ぬにも死にきれぬ。

『ねえ、塚田さん、あたしが、今言ふ事本當にとつて貰へるでせうか』

『僕は君の言ふ事をまだ疑つた事は無い』

『有難う。あたし、貴男を……』

『……』

『貴男を！』

『……』

『矢張り言へない。言へない方が、いいかも知れない』

『よし僕がかはりに言つてやらう。君は僕に好意を寄せてゐる。僕も君が好きだ。だけど、僕はこの場合君の言ふ通りここから逃げるぜ。卑怯で逃げるのぢやない。勿論愛するものを敵へ渡して逃げる僕の氣持ちは斷腸のおもひだ。

然しね、僕には滿蒙の天地に理想國家を建設せねばならぬといふ責任がある。二十萬の移民の先頭といふ責任がある』

『わかつてゐるわ。よく解つてゐるの。あたし、あなたにその責任が無かつたら一緒に死んで貰ふかも知れない。虫の良い言ひ方かも知れないけど、屹度さう願つたわ。でも、貴男には』

そこ迄言つた時だつた。

扉の隙間からのぞきみたものが、治子の手に短銃の無いのを知つて、奴等は扉を一と息に破壞し出した。

『畜生ッとんでも無え女だ短こ銃めかみをに當てゝるなんてほざきやがつて』

沈の聲だ。

『しまつた』

源太郎の叫ぶのも遲く、一人が、短銃を擬して中へ飛びこんで來た。こ奴は、迂濶な奴で、短銃持つ手をつき出して來たのだから源太郎は、いきなりその手をびしりとはたいた。

ラヂオ　けふの番組

國

六、〇〇（新京）建國體操
六、一八（大連）入港船のお知らせ
六、二〇（東京）ニユース
六、三〇（大連）初等滿洲語講座　秩父固太郎
六、五九（東京）時報
七、〇一（奉天）朝の修養　北畠親房と神皇正統記（三）　湯淺正
七、二〇（新京）朝の音樂（レコード）管絃樂「交響詩曲」タマール（バラキレフ作曲）パリー音樂院管絃樂團（指揮）コツポラ
八、〇〇（新京）建國體操
八、二〇（新京）氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東・奉）經濟市況
九、五〇（大連）幼兒の時間「小さな音樂會」リスリスコリス他　ハナビラ會（指揮）內田和子
一〇、〇五（哈爾濱）家庭メモ
一〇、一〇（哈爾濱）料理獻立
一〇、二〇（奉天）家庭の時間「母乳を禁ぜねばならぬ色々な場合」滿洲醫大婦人科教室　柚木詳三郎
一〇、四〇（新京）食料品値段
一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報
〇、〇一（奉天）
〇、〇五（大阪）經濟市況

晝

モダン小唄（アンテナクラブ同人作）古川利隆他（一）星の世界（二）鯉（三）生死の境（四）靴の音（五）名犬物語
〇、三〇（東・新）ニユース
一、〇五（東京）經濟市況
一、五〇（奉天）經濟市況
一、五五（新京）氣象通報
二、〇〇（東京）婦人の時間　日本女性文化講座「婦人勞働の變遷」市川房枝
三、二〇（東京）經濟市況
三、三〇（新京）敎師の時間　一、國民歌　二、講演「兒童の體力測定について」關東局技師　齋藤兼吉　三、敎育だより
四、〇〇（東・新）ニユース
四、三〇（奉天）經濟市況
六、五五（東京）夏場所大相撲實況　五日目　引續き　＝兩國々技館より中繼＝（相撲無き場合）

夜

六、〇〇（大阪）子供の時間　戰線物語「おばあさんを背負つた支那の子供」松永倚道
六、二〇（東京）コドモ新聞
六、二五（東京）講演「東亞の再建と社會精神」安藤正純
六、五〇（新京）國民メモ
六、五五（新京）カレントトピツクス
七、〇〇（東・新）ニユース　ローカル（新京）告知事項　今晚の番組
七、三〇（大連）朗讀　…滿洲文藝の夕…「ホロンバイル」藤川夏子
七、五〇（奉天）ラヂオドラマ「風は今も吹いてゐる」奉天市民座　脚色並演出　滿洲文話會奉天支部
八、二〇（大連）詩の朗讀　一、（イ）鷲のうたへる（ロ）虎のうたへる（ハ）鷗のうたへる　作並朗讀　松畑優人　二、多の海にて　作並朗讀　丹羽綾夫　三、（イ）小石（ロ）私の胸に棲む小鳥　作並朗讀　宮添正博　四、（イ）二百三高地（ロ）吾父への歌　作並朗讀　川島豐敏　五、私は帆柱を登るのだ　西原茂
八、三五（新京）座談會「文藝人の語る滿洲」（司會）山崎末次郎、大內隆雄、長谷川濬、逸見猶吉
九、〇〇（新潟）府縣めぐり　新潟縣の巻　一、唐丸鳴聲（錄音）　二、越後を語る（錄音）相馬御風　三、四季の新潟　四、觀光佐渡
九、三九（東京）時報、ニユース、ニユース解說、氣象通報（新京）ニユース、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニユース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

今日の運勢

月曜 五月十三日（舊四月七日）丙辰 佛滅 閉 畢宿

東京・本鄉・神誠館

●一白の人　福分薄く事の半ばにして蹉きを生じ易き日　西と乾と巽が吉
●二黑の人　心を陽氣に持てば運氣も引き立ち來るべし　丙と乾と西が吉
●三碧の人　足元の收拾を省みず先にのみ走り過ぐる日　北と南と乙が吉
●四綠の人　無理をすれば破れを生ず口入ごと尤も注意　北と南と壬が吉
●五黄の人　獨尊主義に流れて敬遠せらるゝ嫌ひある日　南と坤と西が吉
●六白の人　不況に沈み居りし身も追々吉運に向ふべし　坤と艮と西が吉
●七赤の人　權謀は事を破る精力に況したることはなし　坤と辛と北が吉
●八白の人　照ても降ても本業離れず勵めば吉日となる　南と乾と辛が吉
●九紫の人　己が職業に心を專らにすれば大吉日となる　巽と乙と坤が吉

列車發着表

○大連方面行

行先	時刻
大連行	前二時三十分
奉天行	六時四十五分
釜山行	八時
奉天行	八時卅五分
大連行	九時三十分
營口行	十時三十分
四平街行	十一時三十分
奉天行	後一時 五分
大連行	一時四十分
大連行	二時三十分
大連行	三時廿五分
四平街行	四時五十分
釜山行	六時四十分
四平街行	七時四十分
大連行	九時四十分
大連行	十一時十三分
奉天行	十一時三十分

○哈爾濱方面行

行先	時刻
哈爾濱行	前三時四十二分
德惠行	五時十五分
哈爾濱行	六時三十五分
哈爾濱行	八時 十分
哈爾濱行	九時
哈爾濱行	後十二時五十二分
哈爾濱行	五時三十五分
德惠行	七時 十分
哈爾濱行	十時卅五分
牡丹江行	十一時四十五分

○圖們方面行

行先	時刻
吉林行	前七時 五分
羅津行	八時卅五分
圖們行	九時四十五分
吉林行	後一時
牡丹江行	三時二十分
吉林行	七時廿五分
淸津行	十時 五分

○白城子方面行

行先	時刻
白城子行	前八時廿五分
白城子行	十時五十五分
前郭旗行	後五時三十分

○大連方面より

發驛	時刻
大連發	前三時卅二分
大連發	六時十八分
奉天發	七時四十五分
大連發	八時
四平街發	八時四十六分
四平街發	九時四十分
四平街發	十時卅二分
釜山發	十一時四十六分
奉天發	後十二時三十分
大連發	三時
大連發	四時二十分
大連發	五時二十分
營口發	六時四十八分
大連發	八時二十分
奉天發	九時廿五分
釜山發	九時四十五分
奉天發	十一時三十分

○哈爾濱方面より

發驛	時刻
德惠發	前零時三十分
哈爾濱發	二時二十分
牡丹江發	六時五十四分
哈爾濱發	前七時五十四分
德惠發	十一時三十分
哈爾濱發	後十二時五十分
哈爾濱發	一時三十分
哈爾濱發	三時 十分
哈爾濱發	六時四十分
哈爾濱發	九時三十分
哈爾濱發	十一時三分

○圖們方面より

發驛	時刻
淸津發	前七時五十二分
吉林發	十一時廿四分
牡丹江發	後二時 十分
吉林發	五時廿一分
圖們發	八時四十分
羅津發	九時三十分
吉林發	十一時十五分

○白城子方面より

發驛	時刻
前郭旗發	十二時一分
白城子發	後六時卅二分
白城子發	九時 五分

大阪商船出帆

船名	日付
扶桑丸	五月十四日
吉林丸	五月十五日
鴨綠丸	五月十六日
うらる丸	五月十八日
黑龍丸	五月二十日
りおでじやねろ丸	五月二十日
熱河丸	五月廿三日
ぶらた丸	五月廿四日
うすりい丸	月日

門司、神戶行（午前十一時大連出帆）
三角、鹿兒島那覇行
大阪丸 五月廿四日午後三時大連發
事務所＝大連、奉天、新京、哈爾濱、驛とビユーローで連絡切符發賣

家庭医学

結核の經濟療法

多額の費用をかけねば結核がなほらぬと思ふのは間違ひです

結核を治すには種々な療法がありますが、最も正しい療法として世界の醫學界が認めてゐる療法は、サナトリアム療法であります。即ち空氣、安靜、榮養、衞生等の諸療法を嚴重に行つて、衰へてゐる病弱體に活力を與へ、自然治癒力を旺にして、病菌に打ち勝たうといふ療法であります。

このサナトリアム療法は、家庭に在つても、實行することが出來、而も極めて安價に、難病を征服することが出來ますので、結核と言へば、お金をかけなければ治らぬ、と思はれてゐるのに較べると、この療法は正に、結核の無錢療法とも言ふべき療法であります。

惡い汚れた空氣は結核には一番毒です。ですから病者は、高熱者でも、恢復期に入つて、散步の出來るやうな病者でも、終始新鮮な空氣で肺のキズの面を洗ふやうにすることが大切で、常に新鮮な空氣中にゐるこの療法を、大氣療法と言つて、結核療法の最も大切な療法であります。

肺結核は肺の一部が結核菌に冒されて、傷になり、モロくなつてゐるのですから、運動すれば從つてそのキズも大きくなり、癒らうとしてゐるその部分も、癒らないことになります。

それを靜かにしてゐれば、キズも自然に塞がり、體力も徐々に恢復し、更に充實することになるので、自然治癒力も旺んになり、病菌に打ち勝つことが出來るのです。ですからすつかり熱が無くなる迄は、新鮮な空氣中に靜かに横はつてゐる安靜療法が大切なのであります。

身體の痩せることを防ぎ、更に自然治癒力を旺んにして、體力を充實さす爲めには、どうしても榮養を充分にしなければならず、從つて榮養療法が大切なわけも知られる筈であります。

榮養療法と言ふと、美味しい物を喰べるとか、何か滋養劑でも服まないと、その目的を達せられないやうに思はれますけれども、決してさうではないので、普通の食事に、ちよッとした榮養食品を加へ、例へばバタ、肝油その他の脂肪食品とヴイタミンBを含む食品等を、美味しく喰べるやうにすれば、充分に榮養療法の目的を達することが出來るのです。

たゞこの病氣の方は、兎角胃腸の弱い方が多く、充分に喰べられない憾みがありますから、常に胃腸の強健を心掛け、榮養療法を充分に行ふやうにすることです。

若素（わかもと）が、結核病者の恢復藥として、病者に缺くことの出來ぬものとなつてゐるのは、先づ第一に胃腸の機能を充分に恢復させ、活躍さすことが出來ること、同時に若素（わかもと）中に含まれてゐる各種の活性酵素やホルモン樣物質、結核菌の活動を防ぐ作用のある多量のヴイタミンB、その他の榮養素によつて、急速に榮養を增進し、自然治癒力を旺盛にして、さすがの難病も征服するに至るからであります。

ですから結核病者に若素（わかもと）を服用することによつて、療養期間を著るしく短縮することが出來ます。殊に無錢療法を行ふ場合には、何をおいても若素（わかもと）だけは缺かしてはなりません。

早老をまねく慢性の食物中毒

先づ胃腸を強健に

腹痛、嘔吐、下痢などを伴ふ急性の食物中毒の場合は誰でも驚いて大騷ぎをするものですが、慢性の場合は殆ど注意されて居ないやうです。

然し人壽百年を古來五十年が相場のやうにして了つたのは、この慢性の食物中毒のお蔭で、米國のボストウイツク博士や英國のエバンス博士も、老衰の原因を慢性の食物中毒から起る體內組織の硬化と骨化であると說いてゐます。

我々が毎日攝取する食物中のカルシユーム分或はマグネシユーム分等が、體內組織の中に漸次沈着して有機質が減少すると、長い間に色々の

老衰現象を

起すのです。例へば、筋肉組織が硬くなつて、收縮することが少く、また筋肉腱がある程度骨化して非常に硬くなつたりするのがそれです。

然もかうした慢性の食物中毒は胃腸障碍や便秘を伴ふのが普通で頭痛、腰の痛み肩の凝りなど色々の症狀を覺え、これが五年、十年と續くと、動脈硬化症、腎臟病、結石症を起したり、また早老の原因ともなるから大變です。

この豫防法としては常に胃腸を強健に保つことを第一とし、肉食を避け、新鮮な野菜や海草類の攝取が奬められてゐますが、最も簡單で効果の著るしい方法は若素（わかもと）の服用です。

この藥はヘーフエ菌、アスペルギルスNK菌といふ貴重な有用菌を複合した生物藥で、胃腸をその組織から強化して、便秘を自然に快便に導くばかりでなく、乳酸を作つて腸內の

殺菌や解毒

を助ける貴重な成分を、含んでゐますので、腸の自家中毒から起る老衰を防ぎます。

然もアミノ酸、グリコーゲン、脂肪酸、各種ビタミン、ホルモン性物質等多種の榮養素をも含有してゐますから、これを常用すれば榮養の偏頗不足を補ひ、新鮮な血液を造つて全身細胞を若返らせ、體內組織の硬化や骨化また早老を豫防することが出來ます。

若素（わかもと）は日本東京市芝公園、わかもと本舖榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から三百錠入、千錠入、粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が一日分僅々五、六錢（小兒には二、三錢）の廉價で販賣されてゐます尙滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次販賣して居ります。

召集令に發奮して結核征服へ

（東京市深川區白河町）吾妻伍郎

肺結核患者にとつて、最も危險視される若年の齡を控へ、今日完全に全快して退院の喜びにひたつてこの筆を執ります。

想へば昭和十二年九月頃から、何となく心身の異常に不安を感じてゐましたが、日頃の健康を恃んで、仕事に從事してをりました處、十月には三十九度に上る高熱と咳嗽に耐へず醫師の診斷を受けました。すると醫師から肺尖カタルと診斷され安靜にして養生する樣に宣告されました。當時病氣に對して餘りにも無智だつた自分は不如歸の浪子より肺病を不治の病と思ひ込み、二十六歲の最後を快樂をもつて飾るべく、半ば自暴自棄にて、一日々々を不攝生で送つてをりました。

處が十一月に至り、召集令を受け、ここに私は翻然として日本男子たる意氣に目覺めたのです。早速方面委員に事情を話して、直に某病院に入院し、醫藥の傍ら「錠劑わかもと」を買求め服用し始めました。すると

効果大いに擧り

發病以來常に泣かされた脚氣と胃腸病も日增しに快方におもむき、入院半ケ年、病院としても稀には、驚異的短時日にて恢復し、退院を許されました。これも「錠劑わかもと」のお蔭と深く感謝してをります。

わかもと村　森比呂志

1
この村はまだ醫者が一人も居らんから繁昌するだらう
多甚古醫院

2
と思つたが案に相違
內科 一般

3
この村は醫者いらずだよ
旦那さんこのわかもとの空瓶見てくらせ
カタヤ

4
テヘヘ夜逃げとは辛いね